

学校新聞



六ツ美北



選手激励会 決意の言葉



相手よりも速く！



ナイスプレイ！とたたえ合う



一瞬のスキを見逃さない！

しなやかに、たくましく

校長 成田 隆行

夏休みに入り、六ツ美北中に植えられた東日本大震災復興のシンボルの「ど根性ひまわり14世」が見事な大輪を咲かせています。

さて、本校では「レジリエンス」の向上に取り組んでいます。レジリエンスは「心の調整力」と定義しています。学習、進路、人間関係など、思春期真っ只中の子供たちは悩み多き年頃です。しかし、それらの経験の積み重ねが心の成長につながることもまた事実です。私たちは、子供たちが困難に直面した時に、極端に落ち込まず、立ち直る力をつけてほしいと願っています。

ただし、単なるスキルを身に付けるといった簡単なことではありません。私たち大人に求められることはなんでしょう。

- ・結果ではなく過程を褒める
- ・他人と比較せずに褒める
- ・スモールステップで目標達成を繰り返させる
- ・適度に助けつつも自立させる

六月のアンケートでは、73%の子供たちがレジリエンスが高まっていると回答しています。六ツ美北中の子供たちが、ど根性ひまわりのように、困難を乗り越えながら成長できるように、保護者の皆様と共に引き続き取り組んでいきます。

部活動を終えて

共に戦った仲間へ

男子陸上部 植田 泰成

一年前の夏、僕がキャプテンになりたてで上手に声掛けができなかったとき、「大丈夫だよ」と声を掛け助けてくれたこと。どんなときでも僕についてきてくれたこと。本当に感謝しています。市長杯総合優勝を目標にみんなと練習したことは、僕にとって一番の宝物です。

「第一位、六ツ美北中学校」歓声の中、仲間と飛び上がって喜んだ最後の市長杯を僕は一生忘れません。みんながいつでもそばにいてくれたから、ここまでがんばることができました。本当にありがとうございます。

少人数だからこそ

女子陸上部

テヌワラ貴縁良



私たち三年生女子は部員が少なく、少数精鋭のチームでした。ですが、学年が上がるごとに一人一人のスキルが向上していることを実感しました。人員不足で総合得点では他校に及ばないことが多くありましたが、自分自身が出せる全てを競技にぶつけることができたので良かったです。最後の市長杯は総合で第四位という結果でした。みんなが悔しいと思ったのは、それだけ本気で戦っていたからだと思います。私は、陸上部の仲間が大好きだし、陸上部の仲間に出会えたことが幸せです。

全力疾走

男子バスケットボール部 石田 瑛大

引退をして、あふれ出した思いは本当に悔しいという気持ちでした。しかし、この気持ちは部員の仲間たちと全力でバスケットをやったからこそだと思えます。目標であった県大会出場は叶わず、本当に悔しいですが、部員や先生方と全員でバスケットができたことが楽しかったですし、感謝しています。この仲間たちと最後まで全力で戦いぬけた経験を糧に、これからも何事にも全力で取り組んでいきたいです。皆さんの応援、ありがとうございます。

最後の大会

女子バスケットボール部 佐渡山芽生

「がんばれ」とここまで聞こえる声援。私たちは、二回戦目まで順調に勝ち進んでいきました。しかし、三回戦目の相手は優勝候補の強豪校でした。私は正直あまり前向きな気持ちになれませんでした。

そして、始まった試合。私たちは懸命に戦いました。接戦で前半を終えることができました。気持ちも試合前の不安はなくなり「勝ち」に変わっていました。しかし、後半に点を離され負けにしまいました。ですが、私は仲間と心を一つに戦う楽しさを改めて感じることで、最後まで戦い抜いたこの日のことを私は決して忘れません。



かけがえない仲間

女子バレーボール部 伊藤 絆

笛の合図で約三年間の部活が終わりました。私はこの仲間とのバレーを通して大切なことを見つけることができました。それは、「最後まで信じ切る」ということです。試合で苦しい場面になっても、仲間を信じ声を掛け、立ち直り波に乗ることができました。試合には負けてしまいましたが、最後まで信じ切った試合は時間が経つのを忘れる程でした。

この仲間とバレーをする機会はほぼ無いけど、またみんなとバレーができたらうれしいです。

感謝

男子ソフトテニス部 其原 素直



僕はこの二年間、本気でテニスに打ち込んできました。そんな僕を全力でサポートし、常に応援してくれたのが両親です。また、テニスを通じて、たくさんの良き仲間や指導者に出会うことができました。支えてくれる人、応援してくれる人、指導してくださる方、共に目標に向かって戦える仲間がいたからこそ、心を熱く燃やし、充実したテニスの時間を過ごすことができたと思います。その全ての人に感謝の気持ちを伝えたいです。

最高の思い出

女子ソフトテニス部 金武 佳音

私は二年間キャプテンを務め、その中で多くの成長を感じることもできました。私は人前に出ることが苦手でしたが、良い仲間の支えもあってチームを引っ張ることができました。そして新人戦では準優勝、総体では三位をとることができました。このメンバーだったからこそ、良い結果を残すことができたと思います。私にとってこの部活動は最高の思い出です。最後に、指導してくださった先生方、そして支えてくれた仲間や家族に心から感謝します。

全員で戦う

男子卓球部 畔柳 治

卓球は一人で戦うスポーツ。ほとんどの人が卓球に対して、このようなイメージをもっていると思います。だが、僕たちは全員で戦います。「卓球は、相手がいるから戦える、強くなれる」と金田先生に教えてもらいました。そこから、部員全員で練習の雰囲気をつくりました。市長杯では団体戦で決勝リーグには行くことはできませんでしたが、個人では、仲間が西三河大会に出場することができました。本当にうれしかったです。この仲間と卓球ができて本当に良かったです。感謝しています。



成長できた三年間

女子卓球部 西澤 心那

この三年間で、私たちは大きく成長することができました。初めは大会に出ても良い結果を残すことができず、悔しい思いをしました。しかし、それがあつたからこそ、勝てる試合を増やすことができました。団体戦で三位をとることができたときの気持ちは、今でも覚えています。この仲間がいたから成長することができたと思います。

人からの支え

男子剣道部 加藤 大翔

僕はこの三年間の部活動を通して多くのことを経験しました。その中で一番心に残ったことは、人からの支えです。自分が試合に勝てなかったときは仲間が試合に勝ち、「大丈夫」と声を掛けてくれました。そのおかげで僕は前に進むことができました。先生方にもアドバイスをいただきました。自分を伸ばすことができました。練習試合や大会で親に送迎してもらいました。多くの支えのおかげで充実した部活動になりました。本当にありがとうございます。この支えてくれたことを大切にしたいです。これからも頑張っていきたいです。

支えてもらったからこそ

女子剣道部 米田彩和乃

私は、先輩たちが教えてくれたことを繋ぎ、よりよい部活にしようと思ひ、主将になりました。



た。慣れないことが多かったですが、部員からいろいろなアドバイスをもらい、皆で考えた練習メニューを行って、よりよい部活になったと思います。最後の大会では自然と体が動き、勝てなかった相手に勝ちました。支えてくれた皆がいたからこそ、ここまでやりきれました。支えてくれた全ての人への感謝を忘れず、私もいろいろな形で誰かを支えていきたいです。

悔しさとうれしさ

軟式野球部 浜田 夢生

その日はあいにくの雨でしたが、チームは勝つ熱気であふれていました。試合が始まるも、八回まで0対0の接戦で、試合はタイブレークに入りました。エラーしたら終わり。そのことばかり考えてしまい、息が切れそうになりました。

「終わりがたくない」最後の一球を必死に追いかけて、ベンチに飛び込みました。しかし、結果は僕たちの敗退。悔しい気持ちもありましたが、この大好きなメンバーと一緒に最後まで戦えたうれしさもあり、涙が出ました。仲間にも感謝する気持ちを忘れず高校でも頑張りたいです。

全力

サッカー部

小田テレンスジョン

僕は部活動を通して「全力」で取り組むことのよさを学ぶことができました。

この二年半は決して楽なものではなかったけど、このチーム、仲間と全力でプレーできたこと、

目標を達成したときに仲間と喜びを分かち合えたことが、僕自身を成長させてくれました。

サッカー部として過ごした二年半は価値のあるものになりました。「全力は六ツ美北の誇り」これからも何事にも全力で取り組み、成長していきたいです。

仲間の大切さ

男子水泳部 中島 大貴

僕が部活動を通して学んできたことは、仲間の大切さです。水泳は個人種目が多いですが、仲間がいなければ僕は今ほど成長できませんでした。仲間とタイムを競い合い、応援し合って練習した日々は、一生の思い出です。最後の大会では、仲間の全力応援に勇気もらい、部員全員が笑顔で泳ぎ切ることができました。水泳部の仲間には感謝の気持ちでいっぱいです。水泳部で学んだ仲間の大切さを胸に刻み、これからの中学校生活に全力で取り組みたいです。

仲間の大切さ

女子水泳部 壁谷 世莉

私はこの三年間で仲間の大切さを学ぶことができました。特にそれを実感したのは、応援です。全力で戦っている仲間に対して全力で声を届けます。そんな全力の渡し合いができるこの関係は、とても素晴らしいものだということに気づきました。仲間の大切さとともに全力の仲間も学びました。最高の仲間と全力の部活動ができてとても幸せでした。水泳部での三年間は私の大切な思い出です。



表彰記録

【通信陸上競技西三河大会】

- 走高跳 中田洸七 一位
- 砲丸投 青木翔海 二位
- 四×一〇〇mリレー 濱田明良 二位
- 石丸貴彬 櫻井悠仁 三位
- 石川 稔 植田泰成
- 砲丸投 テヌワラ貴縁良 一位
- 一五〇〇m 市川紗帆 二位

【西三河剣道大会】

- 剣道男子 三位
- 太田ジョナタン 加藤大翔
- 小林 光 近藤大和
- 山内幹也

【通信陸上競技愛知県大会】

- 走高跳 中田洸七 一位
- 一五〇〇m 市川紗帆 一位
- 走高跳 志村 彩 四位

【中日吹奏楽コンクール西三河北ブロック大会】

- 吹奏楽 吹奏楽 銀賞
- 【県吹奏楽コンクール西三河北地区大会】 吹奏楽 銀賞
- 【県合唱コンクール】 合唱部 同声合唱の部 金賞

市長杯

- 陸上男子 総合優勝
- 陸上女子 総合四位
- 水泳男子 総合四位
- 水泳女子 総合四位
- バスケット男子 三位
- 剣道女子 三位

個人

- 陸上男子 植田泰成 二位
- 一〇〇m 櫻井悠仁 五位

